

令和2年8月25日

学校法人 実学舎
埼玉コンピュータ&医療事務専門学校
学校関係者評価委員会

令和元年度についての学校関係者評価委員会 報告書

学校関係者評価委員会を令和2年8月18日、本校にて実施しました。その結果を下記のとおりご報告いたします。

記

1. 開催日時

・令和2年8月18日（火） 17時15分～18時00分

2. 場所

・本校 205 講義室

3. 出席委員と本校からの出席者

出席委員：

斉藤 等（株式会社アイネット 管理部 部長）

小林 均（株式会社太洋社印刷所 総務部 部長）

山下 俊一郎（あさひメディカルグループ 事務長）

伊藤 みつ子（保護者）

小河原 昌希（卒業生）

小野寺 美音（卒業生）

オブザーバー：

小山 妙子（さいたま商工会議所 総務・会員サービス部 検定研修課 シニアアドバイザー）

本校からの出席者：

永嶋 龍次（理事長）、前川 一也（校長）、坂本 健司（副理事長）、大木 健一（教務部長代理）、深野 敦史（教務課長）、杉浦 真一（総務・広報課長）

4. 学校関係者評価委員会次第

① 開会

② 理事長挨拶

- ③ 議長選任
- ④ 自己点検・評価結果の説明（校長）
- ⑤ 委員による評価および意見交換
- ⑥ 閉会

5. 自己点検・評価結果の説明（校長）

別紙「令和元年度についての学校自己点検・評価報告書」をもとに、その結果について説明しました。

6. 委員による評価および意見

別紙「令和元年度についての学校自己点検・評価報告書」をもとに評価を行い、その内容は概ね良好であると結論づけました。なお、委員による評価および意見は下記のとおりです。

●委員による評価

※評価は**5段階（未達成、不十分、普通、ほぼ達成、達成）**で実施しています。

1.教育理念・目的・育成人材像等		評価
評価項目	1-1 理念・目的・育成人材像は定められているか	達成
	1-2 学校の特色はなにか	達成
	1-3 学校の将来構想を抱いているか	達成
2.学校運営		
評価項目	2-4 運営方針は定められているか	達成
	2-5 事業計画は定められているか	達成
	2-6 運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか	達成
	2-7 人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか	達成
	2-8 意思決定システムは確立されているか	達成
	2-9 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	達成
3.教育活動		

評 価 項 目	3-10 各教科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向づけられているか	達成
	3-11 各学科の教育目標、育成人材像を構築する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らして、また学科の教育期間を勘案して、到達することが可能なレベルとして、明確に定められているか	達成
	3-12 カリキュラムは体系的に編成されているか	達成
	3-13 学科の各教科は、カリキュラムの中で適正な位置付けをされているか	達成
	3-14 授業評価の実施・評価体制はあるか	達成
	3-15 育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	達成
	3-16 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	達成
	3-17 資格取得の指導体制はあるか	達成
4.教育成果		
評 価 項 目	4-18 就職率(卒業生就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか	ほぼ達成
	4-19 資格取得率の向上が図られているか	達成
	4-20 退学率の低減が図られているか	達成
	4-21 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	達成
5.学生支援		
評 価 項 目	5-22 就職・進学指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか	達成
	5-23 学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	達成
	5-24 学生の経済的側面に対する支援が全面的に整備され、有効に機能しているか	達成
	5-25 学生の健康管理を担う組織体制があり、有効に機能しているか	達成
	5-26 課外活動に対する支援体制は整備され、有効に機能しているか	普通

目	5-27 学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか	ほぼ達成
	5-28 保護者と適切に連携しているか	達成
	5-29 卒業生への支援体制はあるか	ほぼ達成
6.教育環境		
評価項目	6-30 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備できているか	達成
	6-31 学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	ほぼ達成
	6-32 防災に対する体制は整備されているか	達成
7.学生の募集と受け入れ		
評価項目	7-33 学生募集活動は、適正に行われているか	達成
	7-34 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	達成
	7-35 入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	達成
	7-36 学納金は妥当なものとなっているか	達成
8.財務		
評価項目	8-37 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	達成
	8-38 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	達成
	8-39 財務について会計監査が適正におこなわれているか	達成
	8-40 財務情報公開の体制整備はできているか	達成
9.法令等の遵守		
評価項目	9-41 法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	達成
	9-42 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	達成
	9-43 自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	達成
	9-44 自己点検・自己評価結果を公開しているか	達成

10.社会貢献		
評価項目	10-45 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	普通
	10-46 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	普通

●委員からの意見

- ・会社の方針として、リモートワークによる在宅勤務を増やしたいと考えているが、客先や協力会社社員の状況により、在宅勤務を実施できないケースも多い。在宅勤務では、監視が行き届かないなど課題はあるが、思考錯誤しながら進める必要があるのではないかな。
- ・本校の学生への調査では、多くの学生がオンライン授業実施のための IT 環境が整っているが、会社ではどうか。通信切れなど発生していないか。(本校)
- ・マンションでの在宅勤務では、多くの住民が集中して使用するため、通信できなくなることがある。
- ・新入生の場合、初めから登校できない状況が長く続くと、新入生への対応が難しい。(本校)
- ・会社でも同じく、新入社員は勤務経験がないので大変だと認識している。
- ・病院実習はコロナの影響を受けましたか？ 自己点検・評価報告書の 5-27 は、「ほぼ達成」でよいのではないかな。
- ・本校では、医療事務科の病院実習も就職活動も現状では例年通り行われている。(本校)
- ・学生への生活指導面の力を向上させる教員研修を実施しているか。
- ・教科指導の研修は実施している。生活指導面の力を向上させる研修の実施も検討したい。学生に愛情をもって接する教育が大切だと考えている。(本校)
- ・学生が個人情報を含む話もできるような個室は用意されているのか。
- ・個室は用意している。(本校)
- ・会社でも各種ハラスメントに対する教育を実施している。学校の教員に対しても必要ではないかな。
- ・学生への接し方は大切で、愛情をもった指導を実施できるようにしたい。(本校)
- ・自己点検・評価報告書の 4-18 が前年度より下がっている。社会がコロナで厳しい中、学校の就職状況はどうか。
- ・本校では、時期的に後れを取っているが、今のところ大きな影響はない。(本校)
- ・確認ですが、自己点検・評価報告書に、コロナウイルスに関することが含まれていないが、今回は、令和元年についての報告なのでということですか。

- ・その通りです。(本校)
- ・一人でも自力で対応できる学生はよいが、何人か集まった状況でないとできない学生もいる。そのような学生へのサポートも必要ではないか。
- ・様々な意見をいただきありがたい。何か問題が見つかった時は、再発防止に努め、既成概念にとらわれず、学生のために学校を改善していきたい。(本校)

以上